

令和5年度の活動を振り返って

令和5年度は、「コロナ感染症」の5類への移行に伴い、学校行事等も正常化し、委員の皆様方に、園児・児童・生徒の活動を見ていただく機会が多くありました。このことにより、テーマを中心とした各部会ごとの取組にも「独自性」も見られるようになるなど、力強い動きが見えた年となりました。特に前年度委員の皆様からご提案をいただき、今年度より実施した「オープン参加部会」と、委員の学びの場としての「教育講演会」は、大変有効であったとの評価が高く、次年度以降も継続していくこととなりました。

次年度は、小学校保護者枠委員の1名増員と、令和7年度に向けて（関係機関と調整しながら）各部会への「企業代表委員」の配置検討等を行っていくこととなっております。また、町の「インスタグラム」などを使って、本活動の地域への発信も行っていくこととなるなど、第3回全体会でも活発な意見交換等が行われ有意義な会となりました。

委員の皆様方には、日中や夜間のお忙しい時間にCSの活動に足を運んでいただき、貴重なご意見や心温まるご感想等をいただきまして、ありがとうございました。

また、今年度末をもってご退任される委員の方々には、事務局一同心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

第3回全体会（KOKOTTOホール）（2月14日）の様子より



CS委員の声 令和5年度委員評価（自由記述欄）より（抜粋）

- すべての「オープン参加部会」に参加できてとてもよかったと思いました。各部会とも特色を生かして、色々なアイデアを出していました。（略）各部会は学校のイベント等にもオープン参加の呼びかけをすればおもしろいと思いました。
- 個人的には、積極的に関わられたと思います。（略）こちらも何か力になれることはないかを一緒に考えながら、少しずつですが前進していると思います。
- CSの活動については、やんわり、、、としか知らない保護者も多いと思います。（略）もっとよいアイデアが眠っているのではと思います。（略）より多くの方が教育に関わるようになれば、よりよい活動へと繋がると思います。
- 部会では、いつも和やかな雰囲気話し合いがなされ、地域が一体となって子どもたちを育てていることを感じます。オープン参加として、同じ地域の保育園の園長先生にも参加していただいたことも有意義でした。

次年度以降の取組について(R6年度・R7年度以降)

令和6年度の取組に反映させること

- ① 各部会毎の実態に即したテーマの設定（「4つの柱」をベースに）
- ② 小学校保護者枠委員の1名増員。
- ③ 「オープン参加部会」の実施。（実施時期は、部会毎の判断）
- ④ 「教育講演会」の実施。
- ⑤ 町の「インスタグラム」を活用したCSの活動の発信。

令和7年度に向けて検討していくこと

- 各部会の委員の増員
 - ・「企業代表委員」（配置済）
矢吹中学校部会
 - ・「地域学校協働活動推進員」（配置済）
中畑小学校区部会
※関係機関と要調整

令和6年度第1回部会に向けて

第1回全体会に先立ち、第1回部会が行われます。年度初めに事務局より、関係書類等を送付いたしますので、マニュアルに沿って会の運営等をお願いいたします。（委嘱状は後日事務局よりお届けいたします。）

令和5年度第3回全体会で承認された「令和6年度学校経営・運営ビジョン」に変更がある場合には、最新なものをご準備ください。

また、不明な点等がありましたら、事務局までお問い合わせください。



1年間、ありがとうございました。